

個別施策評価調書

部長	次長

主管部	企画部	対象年度	平成27年度
関係部	市民部	環境生活部	
	まちづくり推進部	建設部	

基本施策	魅力ある居住・交流環境を創出する					
個別施策	19 住環境の整備					
個別施策の方向	つくばの特性をいかした緑豊かな景観の保全を図り、だれもが安心して生活し、快適に住み続けることのできる質の高い居住環境の整備を図る。また、つくばエクスプレス沿線地区においては、都市機能と自然、知的な環境が調和した魅力的なまちづくりを推進する。					
これまでの取組概要	住環境の整備については、法令やガイドラインに沿って景観形成施策を進めたり、エリアの地権者が管理組合などを組織し、市との協定に基づいた景観緑地事業を進めている。住環境を阻害する空き家に対しては適正管理・有効活用を進めている。また、まちの美化推進としては、花と緑の美化活動の実施や環境美化サポーターによる巡回、美化ボランティア活動支援を行っている。さらに、TX沿線の新たなまちづくりでは、茨城県との協定に基づき円滑に事業を推進している。					
市民意識調査満足度	H27	67.5%	H29		参考値（第3次総合計画市民意識調査結果） 対象施策名：良質な住環境づくりの推進	64.1%

平成27年度決算及び事業費内訳										(単位：千円)		
H27年度決算	事業費	34,984	人件費	44,953	事業コスト	79,937						
事業費内訳	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	20,200	その他特財	0	一般財源	14,784		

個別施策の代表指標名	指標種別	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31
環境美化ボランティア活動者数（人）	活動結果指標	目標値	10,000	12,000	12,500	13,000	13,500	14,000
		実績	9,963	16,293	—	—	—	—
つくばエクスプレス沿線5地区の都市基盤整備進捗率（区画整理事業費ベース）（%）	成果指標	目標値	—	—	93.4	95.5	97.2	97.9
		実績	92.0	92.0	—	—	—	—
		目標値						
		実績						

個別施策の総合評価	
総合評価	B 施策の成果が一部確認でき、今後更に推進させるべきである。
自己評価	市民意識調査満足度は67.5%と高いが、住環境の整備などの「まちづくり」においては、地域住民と行政が連携しつつも地域住民の主体的な関与を促したい。景観緑地のあるまちづくり推進事業では、地上権設定契約は地権者や管理組合との協議から28年度にずれ込んだ。今後の使用収益開始地区においては先例ができたのでより円滑に進むものと考え。景観形成事業では、研究学園地区やTX開発地区、筑波山麓など良好な景観の形成を図る必要がある地区を指定し、景観形成施策や景観保全等を検討することから、良好な景観を形成したい。環境美化推進事業では、ボランティア活動の支援と合わせて地域の方々の積極的な参加を促したい。花と緑の美化活動事業では、行政が主体的に先導しているが、地域住民のより積極的なかわりを期待したい。TX沿線まちづくり事業では、協定に基づいて茨城県やUR都市機構が整備する費用の一部を負担し事業の推進させるものであり、また、空き家については、引き続き適正管理と有効活用を図るが、つくばへの移住定住を促進させることから、空き家バンクの内容の充実と情報の発信力を高めたい。

個別事業調書

個別施策	19 住環境の整備																	
個別事業名	19-1	景観緑地のあるまちづくり推進事業				担当課	まちなみ整備課, 公園・施設課											
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・土地所有者は, 管理組織を結成し, 市との管理協定に基づき緑地を整備・管理する。 ・市は, 緑地について土地所有者と「地上権設定契約」を行い, 景観緑地を設置する。また, 管理組織の支援を行う。 																	
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31						
	工程	制度構築																
		運用																
	事業費(千円)	17		0		191		4,239		11,435		11,435						
事業指標	指標名	景観緑地の累計設置面積 (ha)				年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
						目標値	1.3		—		1.5		3.3		4.1		4.1	
						実績	0.0		0.0		—		—		—		—	
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・土地所有者や組合との協議の結果, 年度内に契約区画の取りまとめを行い, 28年6月議会終了後の地上権設定契約に向け作業を進めることとした。 ・28年夏に使用収益開始予定の春風台A14・18街区については, UR都市機構と連携し, 土地所有者による管理組織結成及び管理協定の基礎となる緑地の整備・管理計画書作成の支援のための説明会を行った。 																	
H27年度決算	事業費(千円)	0		人件費(千円)	12,633		事業コスト(千円)	12,633		正職員従事割合(人)				1.60				
											時間外勤務(時間)				280.00			
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0		県支出金	0		地方債	0		その他特財	0		一般財源	0				
事業の進捗状況	未達成：事業全体が当初の計画どおり達成されなかった																	
事業の有効性	中：適切な成果が得られている																	
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている																	
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施																	
課題と改善目標	<ul style="list-style-type: none"> ・28年6月議会終了後の地上権設定契約に向け作業を進める。また, 契約区画数を増やすため, 組合と連携し, 未同意区画の土地所有者に理解を求めていく。 ・春風台A14・18街区については, UR都市機構と連携し, 8月の使用収益開始後速やかに地上権設定契約できるよう, 管理組織の結成及び管理協定の基礎となる緑地整備・管理計画書作成等の支援の作業を進める。 																	

個別事業調書

個別施策	19 住環境の整備														
個別事業名	19-2	景観形成事業				担当課	都市計画課								
事業概要	市内の良好な景観の形成を図るため、法や条例等に基づく届出の審査や景観形成ガイドラインの作成、景観形成重点地区における景観形成施策の検討や旧市街地の景観保全等の検討を行う。														
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31			
	工程	運用													
		事業費(千円)	252		65		165		1,870		870		870		
事業指標	指標名	景観形成重点地区数の累計 (地区)				年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
						目標値	—	—	—	—	—	—			
						実績	16	16	—	—	—	—			
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・景観行政講習会（6/30）2名参加 ・景観まちづくり・都市デザイン先進事例視察（10/9）1名参加 ・関東都市美協議会総会（10/19）2名参加 ・景観見学会（11/29）市民23名参加 ・まちづくり景観色彩セミナー（2/19）1名参加 ・茨城県景観まちづくり担当者連絡会議（2/25）2名参加 														
H27年度 決算	事業費 (千円)	65		人件費 (千円)	1,577		事業 コスト (千円)	1,642		正職員従事割合(人)		0.20			
									時間外勤務(時間)		34.00				
事業費 内訳 (千円)	国庫 支出金	0		県 支出金	0		地方債	0		その他 特財	0		一般 財源	65	
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された														
事業の有効性	中：適切な成果が得られている														
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている														
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施														
課題と 改善目標	<p>景観見学会を実施したことにより、市民の景観に対する意識向上につながっているが、これまでに、市内の主要な地区の見学コースについては、終了しているために、新たな見学コースの選定が困難である。</p> <p>職員の景観意識向上のため、実務講習会等へ積極的に参加する。また、先進地の調査等を実施し、事例の収集を行う。</p>														

個別事業調書

個別施策	19 住環境の整備												
個別事業名	19-3	環境美化推進事業				担当課	環境課						
事業概要	きれいなまちづくりに向け、市民等の意識の啓発や自発的な活動に関する支援等を行う。また条例の適切な運用を図るため、環境生活部内の防犯・環境美化サポーターによるパトロールを行う。												
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
	工程					見直し						見直し	
	事業費(千円)	7,579		5,951		7,214		6,431		6,431		7,931	
事業指標	指標名	ボランティア活動者数(人)				年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
						目標値	10,000	12,000	12,500	13,000	13,500	14,000	
						実績	9,963	16,293	—	—	—	—	
活動実績	きれいなまちづくり実行委員会の開催・・・月1回程度の企画会議を開催。「きれいきれい大作戦」と称し、落書き消しや清掃活動など年10回開催。3月にはつくば市環境美化フォーラムを開催。 自発的な活動に対する支援者数延べ16,293人												
H27年度決算	事業費(千円)	5,951	人件費(千円)	8,075	事業コスト(千円)	14,026	正職員従事割合(人)				1.00		
							時間外勤務(時間)				242.00		
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源	5,951			
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された												
事業の有効性	中：適切な成果が得られている												
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている												
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施												
課題と改善目標	「市・市民・事業者が手を携えた清潔できれいなまちづくり」を目指すためには、美化ボランティア活動に対する支援や市民協働の美化活動を継続実施していく必要がある。 今後は、本事業の中で誰もが興味をもって参加できるような活動を検討・企画し、参加者の増加を図る。												

個別事業調書

個別施策	19 住環境の整備																	
個別事業名	19-4	花と緑の美化活動事業				担当課	市民活動課											
事業概要	花壇活動場所の確保及び参加者の募集を行い、市民と共に花壇づくりを行う。																	
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31						
	工程	運用																
		事業費(千円)	5,568		5,959		6,885		6,861		6,861		6,861					
事業指標	指標名	春(夏)・秋の花植え参加人数の平均(人)				年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
						目標値	150		160		160		160		160		160	
						実績	150		162		—		—		—		—	
活動実績	<p>5月16日 春のセンター地区花壇づくり(約150名参加, 2,000株植栽)</p> <p>5月8日～6月5日 春の花苗配布(113団体に9,150株配布)</p> <p>8月8日 夏のセンター地区花壇づくり(43名参加)</p> <p>10月3日 秋のセンター地区花壇づくり(約130名参加, 2,000株植栽)</p> <p>10月21日～11月5日 秋の花苗配布(115団体, 8,800株配布)</p> <p>12月16日 センター地区花壇補植(110株)</p>																	
H27年度決算	事業費(千円)	5,959		人件費(千円)	1,537		事業コスト(千円)	7,496		正職員従事割合(人)		0.20						
										時間外勤務(時間)		19.00						
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0		県支出金	0		地方債	0		その他特財	0		一般財源	5,959				
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された																	
事業の有効性	中：適切な成果が得られている																	
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている																	
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施																	
課題と改善目標	<p>市民との協働という観点で、市民を交えた事業運営の方法を検討する必要がある。</p> <p>市民団体を交えた実行委員会を組織化するための検討を行い、花植え参加団体を増やして美化意識向上を高めるとともに参加者増を目指す。</p>																	

個別事業調書

個別施策	19 住環境の整備												
個別事業名	19-5	つくばエクスプレス沿線まちづくり事業				担当課	まちなみ整備課						
事業概要	TX沿線開発の土地区画整理施行者が行う都市計画道路（市道）の整備分に要する費用の一部を市が負担することにより、事業の円滑な推進を図るため、毎年度茨城県と費用負担協定書を締結し、負担金の支払いを行う。												
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
	工程	運用 											
	事業費(千円)	75,772		20,780		115,290		196,846		166,952		70,600	
事業指標	指標名	つくばエクスプレス沿線5地区の都市基盤整備進捗率（区画整理事業費ベース）（%）			年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
					目標値	—	—	93.4	95.5	97.2	97.9		
					実績	92.0	92.0	—	—	—	—		
活動実績	平成26年度繰越分の都市計画道路（市道）の整備分として、土地区画整理施行者2地区（島名・福田坪地区、上河原崎・中西地区）で46,222,000円分の事業を実施。市は20,799,900円を負担した。												
H27年度決算	事業費(千円)	20,780	人件費(千円)	6,021	事業コスト(千円)	26,801	正職員従事割合(人)			0.80			
							時間外勤務(時間)			29.00			
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	20,200	その他特財	0	一般財源		580		
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された												
事業の有効性	中：適切な成果が得られている												
事業の効率性	高：費用対効果が向上（高水準を維持）している												
総合評価	A：費用対効果を維持して継続実施												
課題と改善目標	特になし												

個別事業調書

個別施策	19 住環境の整備												
個別事業名	19-6	空き家等の適正管理及び有効活用事業				担当課	空き家対策室						
事業概要	管理不全な空き家等の所有者等に対して、行政指導等を行う。 また、空き家等の実態調査及びデータベースを整備し、空き家等対策計画を策定する。さらに、空き家等の利活用施策も実施する。												
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
	工程	運用											
	事業費(千円)	1,878		2,229		21,242		11,502		4,602		4,602	
事業指標	指標名	管理不全な空き家等の所有者等に対する行政指導件数(件)				年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
						目標値	—	—	—	—	—	—	
						実績	43	37	—	—	—	—	
活動実績	<p>情報提供(相談)案件について、所有者等に対して管理不全な状態を改善するよう助言、指導を行った。</p> <p>情報提供(相談)件数54件(うち管理不全件数43件)、行政指導件数37件、対応完了件数21件。</p> <p>また、つくば市空き家等無料相談会を3回実施し、30組の参加があった。</p> <p>さらに、つくば市空き家バンク制度実施要項を制定し、宅建協会と媒介業務に関する協定を締結した。空き家バンク制度登録1件。</p>												
H27年度決算	事業費(千円)	2,229	人件費(千円)	15,110	事業コスト(千円)	17,339	正職員従事割合(人)				2.00		
							時間外勤務(時間)				95.00		
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源	2,229			
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された												
事業の有効性	中：適切な成果が得られている												
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている												
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施												
課題と改善目標	<p>管理不全な空き家等の所有者等で、相続放棄や金銭的な事由により行政指導に従わない案件が蓄積されている。直接面会し交渉するなど継続的に対応する。</p> <p>空き家バンク制度については、登録物件の低迷が懸念される。平成28年度に市内の空き家の実態調査を実施し、その調査結果から利活用が可能であると判断した空き家の所有者に対して、空き家バンクの周知を図るとともに、意向調査を実施する。</p>												